

# 岡山子育てネットワーク研究会

子ネット

2009

## 分科会 & 全体会のご案内

2009年7月の第1回分科会は…

### 人と人がつながるとは？ ～子どもたちの“しあわせ”のために～

と き：2009年7月19日（日）

午前10時00分～午後4時00分

ところ：きらめきプラザ大会議室1・2

講 師：阪根 健二先生（鳴門教育大学准教授）

参加費：500円（※昼食は各自でご用意ください）

主催：岡山子育てネットワーク研究会／共催：中国学園大学子どもサポートプラン（予定）

#### ○この分科会では…

人と人がつながることは、子どもたちが豊かで幸せな暮らしを過ごすために欠かせません。

そこで、『つながり』そもそもの理論や、人と人がつながるために大切なことは何かを共に考えていきましょう！

#### ○当日の流れは…

1. 午前10時～ 『つながり』の理論についての講義（講師：阪根 健二先生）
2. 午後1時～ パネルディスカッション「人と人がつながるために大切にしたいこと」  
パネリスト：田口 陽子氏（NPO法人 子育て応援ナビぽっかぽか）  
古谷 義子氏（NPO法人 タップ）  
赤迫 康代氏（NPO法人 子ども達の環境を考える ひこうせん）  
コーディネーター：中山芳一氏（中国学園大学研究員）
3. 午後2時30分～ グループディスカッションから総括

※分科会への参加申込みは、この案内の“最後のページ”にあります。

## 1. 岡山子育てネットワーク研究会とは？

子どもと大人たちが、心豊かに育ち合うために必要となる環境作りを目的とし、子育て中の親、子ども・子育てに関心のある団体、行政関係者、企業、専門職、研究者など、産官学民の多様な人材が繋がり、情報・意見交換し、高めあい、支えあえる「子育てネットワーク」の構築事業に取り組んでいます。

各々が活動を行う中で生まれた課題を解決するために互いに知恵を出し、子どもが心豊かに育つ地域づくりに展開できるネットワークのあり方の研究を行ないながら地域全体の子育て力向上に寄与できることをめざしています。

### (1) 組織体制

名 称：岡山子育てネットワーク研究会      登録会員：75名〈21年6月末現在〉  
世話人：8名（メンバー所属：NPO 団体、研究者、行政職員、企業）

### (2) 地域環境

岡山県全域を活動範囲としています。

### (3) 連絡先

住 所：岡山県備前市大内 1054-5      電 話：0869-66-9366（F A X 兼）

## 2. これまでの岡山子育てネットワーク研究会の活動は？

### (1) 活動経過

平成 16 年より毎年1回、2日間の宿泊研修として「子育てネットワーク研究交流集会」を開催し、岡山県内のこども・子育てに関心のある方々や子育て中の親、行政、企業、研究者、専門家、学生、乳幼児から学童期の子どもなど延べ人数約 450 人～500 人が一堂に集まり、相互の情報の共有を促進し、新たな発想や活動方法を生み出すきっかけを作ってきました。

平成 19 年からは「岡山子育てネットワーク研究会」として毎月 1 回の会も開催し、ネットワークについての研究を重ねながら、同時に県内の多様な人と人がつながる場としての機能も果たしています。また、メンバーの増加と共に、参画型ネットワークとしての成長も感じています。

### (2) 子育てネットワーク研究交流集会の実績

- ・子育てネットワーク in 岡山 2004（平成 16 年 12 月：独立行政法人国立女性教育会館事業「子育てネットワーク研究交流協議会」）
- ・子育てネットワーク in 岡山 2005（平成 17 年 12 月：岡山県パートナーシップ推進事業）
- ・子育てネットワーク in 岡山 2006（平成 18 年 9 月：子ども未来財団 「みんなで子育て研修会」）
- ・子育てネットワーク in 岡山 2007（平成 19 年 9 月：独立行政法人 福祉医療機構助成事業）
- ・子育てネットワーク in 岡山 2008（平成 20 年 9 月：岡山県立大学アクティブキャンパス事業）

### (3) 岡山子育てネットワーク研究会がこれまでに行ったテーマ（一部）

- ・地域単位の乳幼児ネットワークを考える
- ・福岡子育てネットワークの事例から学ぶ
- ・つながりをすべての親子へ
- ・子育てネットワークと協働「岡山県生涯学習課・岡山子育て支援課の事業から」
- ・妊娠から出産までの課題検討
- ・地域の子育てネットワークづくり
- ・お父さんの子育て応援
- ・地域子育て支援拠点からつながるネットワーク …など

2009年度分科会&全体会の予定

月/日	項 目		主 な 内 容
<b>第1回</b> 7月 19日 (日)	分科会①	人と人がつながるとは？ ～子どもたちの “しあわせ”のために～	子どもたちの幸せのためにも欠かせない、人と人との『つながり』がテーマです。研究者による講演や実践者たちのパネルディスカッション、そして皆さんとのディスカッションから、『つながり』に大切なことを学び合いましょう！
<b>第2回</b> 9月 5日 (土)	分科会③	産科発の子育て支援： 出産はすべての母子が 通る道 9：00～12：30 岡山大学鹿田キャンパス	すべての親子が通過するお産の現場では、気がかりな母親を見つけては、より添い、無事に出産を終えるため頑張っています。しかし、その後の心配を心に残しながら、母子を送り出す場合もあります。本シンポジウムでは、出産から切れ目なく子育て支援をつなげていくための方策を討論します。
<b>第3回*</b> 10月 17日 (土) または 31日 (土)	分科会④	地域子育て支援拠点の コミュニティとしての 可能性	これからさらに必要とされる「子育て支援」って何だろう？ 地域子育て支援拠点の新しい取り組みの事例をもとに、「子ども」をキーワードとする地域コミュニティの活性化について考え、地域の「子育てひろば」の質の向上を目指します。
<b>第4回*</b> 11月 未定	分科会⑤	困難な親子への支援 ～発達障がいを持つ 親子への支援～	発達障がいについて、当事者、その保護者、教育者の方などから、様々な思いをお伺いしたいと思います。 発達障がいについて理解を深め、これからの支援に生かすことのできる会にしていきたいと思います。
<b>第5回*</b> 12月 未定	分科会②	父親支援を考える	父親が育児に参加するきっかけやヒントを研究します。 各子育て支援拠点においての取り組み等事例の紹介のほか、父親がもつ子育て力についての講演を聞いて、みんなで父親（パパカ）を向上していきたいと思います！
<b>シンポジウム</b> 1月 未定*	全体会	(仮) 乳幼児から青年期まで ～ライフステージごとに 必要な支援は？～	一人の子どもが生まれ、育ち、青年期を迎え、親になる・・・子どもの育ちや学びと将来を見通した支援のあり方、家族への支援、さらには、支援の連続性や、地域や社会のあり方について語り合いたいと考えています。 ただいま構想中！

(※は、未定の日程です)

岡山子育てネットワーク研究会

## 分科会&全体会 参加申込み

◎第1回(7月)分科会へ参加申込みの方は、下の太枠欄にご記入の上7月13日(月)までに、下記申込先までファックス等でお申し込みください。

※また、第2回(9月)以降の分科会や全体会への参加を予約される方も、下欄にご記入の上、予約申し込みをお願いします。予約された方には、詳細が分かり次第ご連絡させていただきます。

ふりがな： 氏名：	所属：
連絡先：【TEL】( ) -	【MAIL】 @
Q) あなたは、すでに「岡山子育てネットワーク研究会」の登録会員ですか？ ( )はい・( )いいえ ※「いいえ」とお答えの方は、 ( )登録を希望する・( )登録を希望しない・( )考え中	
第1回(7月)分科会①の参加を、( )希望する・( )希望しない	
第2回(9月)分科会②の参加を、( )予約する・( )予約しない	
第3回(10月)分科会③の参加を、( )予約する・( )予約しない	
第4回(11月)分科会④の参加を、( )予約する・( )予約しない	
第5回(12月)分科会⑤の参加を、( )予約する・( )予約しない	
全体会(1月)全体会の参加を、( )予約する・( )予約しない	

○●ファックスのお申込み先●○  
中国学園大学子ども学部・中田研究室宛  
(086) 293-2854

○●メールでのお問い合わせ先●○  
7月分科会担当者 中山まで  
E-MAIL ynakayama@cjc.ac.jp